

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-331137

(43)Date of publication of application : 30.11.2001

(51)Int.Cl.

G09F 19/00
A47F 5/00

(21)Application number : 2001-076970

(71)Applicant : TOKYO TVLAND:KK

(22)Date of filing : 16.03.2001

(72)Inventor : SASAKI TOSHIRO

(30)Priority

Priority number : 2000074127

Priority date : 16.03.2000

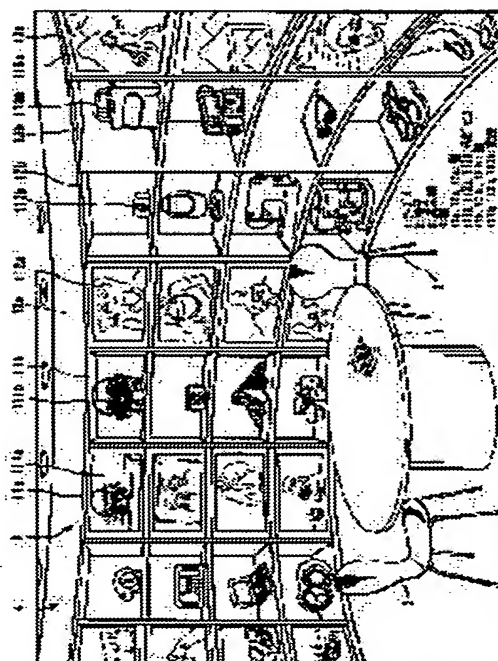
Priority country : JP

(54) SALES OR LEASE SYSTEM FOR MERCHANDISE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To arouse consumers' will for purchase and to accordingly improve the sales, etc., of merchandise by closely relating a sales or lease system for the merchandise with the advertisement or propaganda, etc., of the merchandise, etc., in distribution industry to carry out the sales, rental or lease, etc., of the merchandise, etc.

SOLUTION: The videos of the demonstration relating to plural kinds of the merchandise photographed and edited for television shopping in the premises stations or GMS (General Merchandising Stores), etc., are reedited and are displayed on plural monitors by each kind of the merchandise. Plural kinds of the merchandise or the samples of the merchandise are exhibited side by side with the monitors on which the videos of the demonstration are displayed to sell or lease plural kinds of the merchandise.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Cited document 1: Japanese Patent Application Publication No. 2001-331137

[0058] 2. Recording and editing merchandise description

In the above embodiment, the seller (First Party) extends, from 2 and a half minutes to 4 minutes, the video of the merchandise description recorded for 5 minutes, and records the video on a DVD. It may also be performed as shown below.

2.1. The video to be recorded for TV shopping may be equal to or longer than, or equal to or shorter than 5 minutes.

2.2. The video of the merchandise demonstration played in the TV shopping may be equal to or longer than, or equal to or shorter than 2 and a half minutes.

2.3. The video to be recorded on a DVD may be equal to or longer than, or equal to or shorter than 4 minutes, and may be the video itself recorded for TV shopping (2.1), or may be the video itself played in the TV shopping (2.2).

2.4. The video of the merchandise demonstration may be recorded on a recording medium other than a DVD, for example a CD-ROM and video tape.

2.5. The video of the merchandise demonstration may be recorded on the HDD (Hard Disk Drive) of a server (computer) and may be transmitted to a computer or the like by broadband transmission.

[0059] 3. Layout of sales store

3.1. Position of shelf

In the above embodiment, a lattice-like shelf is formed on a wall of the store, and a TV monitor and the item displayed on the TV monitor are arranged next to each other. It may also be performed as shown below.

[0060] 3.1.1. The lattice-like shelf may be formed not on the wall but apart from the wall. For example, as shown in Fig. 5, a plurality of openings (31a, 31b, ...) may be formed by cutting out a part of frame 30 made of a wooden board, and a pair (32a and 33a, 32b and 33b, 32c and 33c, 32d and 32d) of the TV and the item to be sold may be arranged in the lateral direction in the openings. In this case, the TV has a speaker underneath the monitor. In Fig. 5, the speaker is masked by a masking member (34a, 34b, 34c, 34d) with a plurality of openings. In addition, a POP advertising (35a, 35b, 35c, 35d) describing the features of the item is displayed below each item.

Furthermore, a wagon 36 on which a packaged item or a tangible item can be placed is disposed in front of the frame 30.

[0073] 3.3. Others

3.3.1. A plurality of monitors may be provided outside the store to play the same or a different video played in the store. By doing so, the merchandise displayed on the monitor plays the same role as merchandise displayed in a shop window.

3.3.2. An experience section where consumers can experience the same matter as the demonstration displayed on the TV monitor may also be provided.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-331137

(P2001-331137A)

(43) 公開日 平成13年11月30日 (2001. 11. 30)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テーマコード* (参考)

G 0 9 F 19/00

G 0 9 F 19/00

Z

A 4 7 F 5/00

A 4 7 F 5/00

E

審査請求 未請求 請求項の数14 OL (全 14 頁)

(21) 出願番号 特願2001-76970 (P2001-76970)

(22) 出願日 平成13年3月16日 (2001. 3. 16)

(31) 優先権主張番号 特願2000-74127 (P2000-74127)

(32) 優先日 平成12年3月16日 (2000. 3. 16)

(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 300018943

株式会社東京テレビランド

東京都渋谷区神宮前3丁目39番5号

(72) 発明者 佐々木 敏郎

東京都渋谷区神宮前3丁目39番5号 株式会社東京テレビランド内

(74) 代理人 100078765

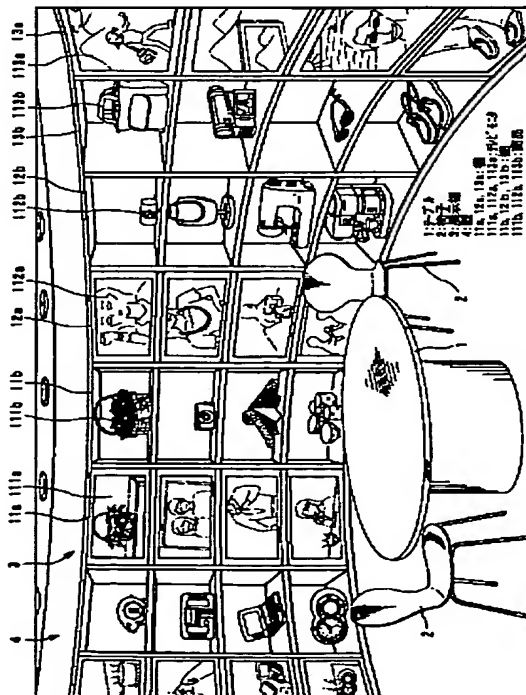
弁理士 波多野 久 (外1名)

(54) 【発明の名称】 商品の販売又は賃貸システム

(57) 【要約】

【課題】 商品等を販売、レンタル又はリース等を行う流通業界において、商品等の広告又は宣伝等と密接に関係させることにより、消費者の購買意欲を喚起させ、これにより商品の販売等を向上させることを目的としたものである。

【解決手段】 駅の構内又はGMS (General Merchandising Store) 等において、テレビショッピング用として撮影及び編集した複数種類の商品に関する実演の映像を再編集して商品の種類毎に複数のモニタに表示すると共に、前記複数種類の商品又は当該商品のサンプルを当該商品に関する実演の映像が表示されるモニタの横に並べて展示し、前記複数種類の商品を販売又は賃貸する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 販売又は賃貸される複数種類の商品に関する実演の映像を個々に表示するための複数の映像表示手段と、前記複数の映像表示手段によって表示される複数の商品又は当該商品のサンプルを展示するための商品展示手段と、を具備したことを特徴とする商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 2】 販売又は賃貸される複数種類の商品に関する実演の映像を個々に表示するための複数の映像表示手段と、前記複数の映像表示手段によって表示される複数の商品又は当該商品のサンプルを前記映像表示手段の配置位置に対応させて展示するための商品展示手段と、を具備したことを特徴とする商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 3】 前記映像表示手段によって表示される映像は、テレビショッピング用として撮影及び編集した映像を使用したものであることを特徴とする請求項 1 若しくは請求項 2 に記載の商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 4】 前記映像表示手段によって表示される映像は、テレビショッピング用として撮影、編集及び放送した映像を使用したものであることを特徴とする請求項 7 に記載の商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 5】 前記商品又は商品のサンプルを前記映像表示手段の近傍に展示することを特徴とする請求項 1 若しくは請求項 2 に記載の商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 6】 前記映像表示手段の近傍に展示すると、前記映像表示手段の横に並べて展示することを特徴とする請求項 5 に記載の商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 7】 前記商品展示手段は、格子状の棚に形成されたものであることを特徴とする請求項 1 若しくは請求項 2 に記載の商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 8】 前記商品展示手段は、建築物の壁に設置されたものであることを特徴とする請求項 1 若しくは請求項 2 に記載の商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 9】 前記請求項 1 若しくは請求項 2 に記載の商品の販売又は賃貸システムにおいて、更に、前記映像表示手段によって表示される映像に関する音声を出力する音声出力手段を具備することを特徴とする商品の販売若しくは賃貸システム。

【請求項 10】 前記音声出力手段は、前記映像表示手段によって表示される映像を見る者が当該見ている映像に関する音声を認識できるように音声出力するものであることを特徴とする請求項 9 に記載の商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 11】 前記音声出力手段は、前記映像を見る者が前記音声の出力を調節できるものであることを特徴とする請求項 9 に記載の商品の販売又は賃貸システム。

【請求項 12】 請求項 1 乃至 11 のいずれか一項に記載の商品の販売又は賃貸システムは、前記商品に関する実演の映像を表示する部分及び展示された商品若しくは

サンプルをディスプレイする部分以外をマスキングしたものであることを特徴とする。

【請求項 13】 請求項 1 乃至 11 のいずれか一項に記載の商品の販売又は賃貸システムは、前記商品に関する実演の映像を表示する部分、音声を出力する部分及び展示された商品若しくはサンプルをディスプレイする部分以外をマスキングしたものであることを特徴とする。

【請求項 14】 請求項 1 乃至 13 のいずれか一項に記載の商品の販売又は賃貸システムは、前記駅の構内又は GMS 内に設置されていることを特徴とする。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明は、複数種類の商品の販売又は賃貸するための商取引に関する発明であり、特に、商品に関する実演の映像を放映すると共に当該商品を販売又は賃貸するための方法又はシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】近年、電子商取引等が急速に発達していることから分かるように、これまでの取引形態を根拠から覆すような様々なビジネスモデルが発案されている。このような新規ビジネスの出現は、商品の販売や賃貸を行う流通業界においても例外ではない。

【0003】しかし、かかる流通業界では、既存の百貨店、スーパー、量販店などが販路の開拓に力を注ぐ場合がほとんどで、従来にない全く新しいビジネスがなかなか出現していないのが現状である。

【0004】一方、今日の商品等の販売競争は、マスメディアの発達に伴い、商品の品質よりも、むしろ、商品等の広告又は宣伝の果たす役割が大きいと考えられる。そのため、テレビ、パソコン、雑誌等による広告又は宣伝によって、消費者の購買意欲を喚起させる様々な手法が取られている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】本発明は上述した事情を鑑みてなされたものであり、商品等を販売、レンタル又はリース等を行う流通業において、商品等の広告又は宣伝等と密接に関係させることにより、消費者の購買意欲を喚起させ、これにより商品の販売等を向上させることを目的としたものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明の請求項 1 に記載の発明は、販売又は賃貸される複数種類の商品に関する実演の映像を個々に表示するための複数の映像表示手段と、前記複数の映像表示手段によって表示される複数の商品又は当該商品のサンプルを展示するための商品展示手段と、を具備したことを特徴とする商品の販売又は賃貸システムである。

【0007】ここで、上記「賃貸」は、レンタル、リース等を含めた広い概念である。

【0008】また、上記「商品」とは、日用品、レジャ

一用品、宝石類、衣類等に限られず、中古車、旅行用チケット、保険、証券、馬券、サッカーグッズ等も含まれる。映像内容に関しては、例えば、中古車の場合には、走行距離、車検等のデータ、中古車全体の映像、傷部分の拡大映像等である。旅行チケットの場合には、映像内容は、観光地の風景、歴史等である。保険の場合には、保険の詳細な内容等である。証券の場合には、当該株式会社の概要、過去の株価の推移等である。馬券の場合には、出走予定馬の体重の推移、過去の勝敗、馬自体の映像等である。サッカーグッズの場合は、各チームの故障選手名、過去の実績、グラウンドのコンディション等である。

【0009】更に、上記「映像表示手段」は、映像を表示できる機能を有していればよく、例えば、ブラウン管採用のテレビモニタ、液晶テレビモニタ等が挙げられる。

【0010】また、上記「商品又は当該商品のサンプル」より、配置した商品そのものを販売又は賃貸してもよいし、別の場所から商品を取り出して販売又は賃貸してもよいし、別途、配送センター等から当該販売又は賃貸する商品を消費者等に配送してもよい。

【0011】更に、「商品展示手段」の設置位置は、下記のように、建築物の壁でもよいが、建築物の部屋の中央部、廊下等どこでもよく、また、建築物に限られず、トラックの荷室等の移動体の中や、公園、海岸、遊園地、サービスエリア等も含まれる。

【0012】また、請求項2に記載の発明は、販売又は賃貸される複数種類の商品に関する実演の映像を個々に表示するための複数の映像表示手段と、前記複数の映像表示手段によって表示される複数の商品又は当該商品のサンプルを前記映像表示手段の配置位置に対応させて展示するための商品展示手段と、を具備したことを特徴とする商品の販売又は賃貸システムである。

【0013】更に、請求項3に記載の発明は、前記映像表示手段によって表示される映像は、テレビショッピング用として撮影及び編集した映像を使用したものであることを特徴とする請求項5若しくは請求項6に記載の商品の販売又は賃貸システムである。

【0014】ここで、「テレビショッピング」とは、一般に、商品の取扱いに慣れた者、タレント等を起用して、商品に関する説明、実演（使用方法等）、価格提示等（以下及び特許請求の範囲において、「実演」という。）をテレビで放送して、商品を販売する方法であるが、商品に関する実演の映像を消費者が見ることができれば、テレビに限らず、インターネット等によりパソコン、家庭用ゲーム機、携帯電話等で前記映像を見ることが出来る場合も含む。また、「テレビショッピング用として撮影及び編集した映像を使用」とは、テレビショッピング用として撮影した映像を使用するのであれば、テレビでテレビショッピング番組として放映する前に使用

してもよく、又、テレビで放映した後に使用してもよい。また、テレビショッピング用として撮影及び編集した映像を何ら編集することなくそのまま使用する場合や、再編集して使用する場合も含まれる。このような再編集により、テレビの放送時間の関係上、商品の説明、商品の使用方法、販売表示しか放送できなかった映像に、タレントの商品に対する反応等までも挿入することによって、消費者の購買意欲を更に喚起することができる。

【0015】更にまた、請求項4に記載の発明は、前記映像表示手段によって表示される映像は、テレビショッピング用として撮影、編集及び放送した映像を使用したものであることを特徴とする請求項7に記載の商品の販売又は賃貸システムである。

【0016】ここで、「撮影、編集及び放送」より、一旦テレビで放送した映像を再度使用することを特徴とする。

【0017】また、請求項5に記載の発明は、前記商品又は商品のサンプルを前記映像表示手段の近傍に展示することを特徴とする請求項1若しくは請求項2に記載の商品の販売又は賃貸システムである。

【0018】ここで、「映像表示手段の近傍に展示」より、映像表示手段の近傍であれば、右横、左横、上、下、斜め等どこに展示してもよい。また、映像表示手段を見ている人間の手が届く範囲であれば更によい。

【0019】また、請求項6に記載の発明は、前記映像表示手段の近傍に展示するとは、前記映像表示手段の横に並べて展示することを特徴とする請求項5に記載の商品の販売又は賃貸システムである。

【0020】更に、請求項7に記載の発明は、前記商品展示手段は、格子状の棚に形成されたものであることを特徴とする請求項1若しくは請求項2に記載の商品の販売又は賃貸システムである。

【0021】更にまた、請求項8に記載の発明は、前記商品展示手段は、建築物の壁に設置されたものであることを特徴とする請求項1若しくは請求項2に記載の商品の販売又は賃貸システムである。

【0022】ここで、「建築物の壁」とは、建築物の壁自体を上記格子状の棚に形成してもよいし、一旦壁を造った後に上記格子状の棚を作ってもよい。

【0023】また、請求項9に記載の発明は、前記請求項1若しくは請求項2に記載の商品の販売又は賃貸システムにおいて、更に、前記映像表示手段によって表示される映像に関する音声出力する音声出力手段を具備することを特徴とする商品の販売若しくは賃貸システムである。

【0024】更に、請求項10に記載の発明は、前記音声出力手段は、前記映像表示手段によって表示される映像を見る者が当該見ている映像に関する音声を認識できるように音声出力するものであることを特徴とする請

求項9に記載の商品の販売又は賃貸システムである。

【0025】ここで、「映像を見る者が当該見ている映像に関する音声を認識できる」とは、たとえ、他の映像に関する音声が出力されていても、映像を見ている者が自己の見ている映像に関する音声を認識できればよい。また、ヘッドホンやイヤホン等を用いて、他の音声と区別して認識できるようにしてもよい。

【0026】また、請求項11に記載の発明は前記音声出力手段は、前記映像を見る者が前記音声の出力を調節できるものであることを特徴とする請求項9に記載の商品の販売又は賃貸システムである。

【0027】ここで、「音声の出力を調節できる」とは、例えば、映像表示手段に設けたスイッチを操作する場合、リモコンを操作する場合、又は、映像表示手段がタッチパネルで形成されており、当該タッチパネルを操作する場合等により音声の出力を調節する場合が挙げられる。

【0028】更に、請求項12に記載の発明は、請求項1乃至11のいずれか一項に記載の商品の販売又は賃貸システムは、前記商品に関する実演の映像を表示する部分及び展示された商品若しくはサンプルをディスプレイする部分以外をマスキングしたものであることを特徴とする。

【0029】ここで、「マスキングした」とは、例えば、木製板等でテレビモニタ及び展示するためのラック等の部分以外を隠した場合である。

【0030】更にまた、請求項13に記載の発明は、請求項1乃至11のいずれか一項に記載の商品の販売又は賃貸システムは、前記商品に関する実演の映像を表示する部分、音声を出力する部分及び展示された商品若しくはサンプルをディスプレイする部分以外をマスキングしたものであることを特徴とする。

【0031】ここで、「音声を出力する部分」とは、例えば、スピーカ装置のうちで音声出力側の表面部分である。

【0032】また、請求項14に記載の発明は、請求項1乃至13のいずれか一項に記載の商品の販売又は賃貸システムは、前記駅の構内又はGMS (General Merchandising Store) 内に設置されていることを特徴とする。

【0033】

【発明の実施の形態】まず、本発明の実施形態の一例について説明する前に、幾つかの補足説明をする。商品为消费者に販売する者は、本発明の商取引の中核をなす者であり、以下、販売業者(甲)という。次に、販売業者(甲)が販売する商品を製造する者(場合によっては、販売業者(甲)に販売を委託する販売業者)については、以下、製造業者(乙)という。また、販売業者(甲)から商品を買う又は賃借する者を、以下、消費者(丙)という。

【0034】また、販売業者(甲)と製造業者(乙)又はその他の者との間には、本発明の実施形態に係る商取引を実施する旨の契約が既になされているものとし、以下契約に関する説明は省略する。更に、販売業者(甲)は商品の販売だけでなく、商品のレンタル又はリース(本発明では、「商品の賃貸」と定義する。)を行う場合もあるが、説明の便宜上、商品の販売のみを説明する。よって、本発明の技術的範囲の解釈に際しては、特に商品の販売に限定されるものではなく、商品の賃貸を行う場合も含まれるものである。

【0035】【発明の実施形態の一例】次に、本発明の実施形態の具体的内容について、図1～図3を用いて説明する。尚、図1は、本実施形態の一連の流れを示すフローチャートである。図2は、本実施形態により開設された店舗内を示す概略図である。図3は、本実施形態により商品購入等の申し込みから商品の引渡しまでを示した概念図である。

【0036】図1に示すように、まず、販売業者(甲)は、製造業者(乙)がテレビショッピングとして販売を希望する商品に関して、テレビショッピングの番組収録を行う(ステップS1)。このテレビショッピングの番組内容は、周知の如く、商品(ここでは、商品(イ))の取扱いに慣れた者、タレント等を起用して、商品に関する説明、実演(使用方法等)、価格提示等(以下、「実演」という。)を行うものである。この収録は、一商品につき、例えば5分間行う。

【0037】次に、販売業者(甲)は、上記収録した映像を編集する(ステップS2)。この編集は、テレビによる放送時間の関係上、例えば、2分30秒に短縮するものである。

【0038】その後、この編集された映像は、地上波、衛星波、ケーブルテレビシステム等を介してテレビショッピングの番組としてテレビで放送される(ステップS3)。また、別の製造業者から依頼を受けた複数種類の商品(ロ、ハ、ニ、……)に関する実演の映像についても同様にテレビで放送される。ここまでは、従来から行われているテレビショッピングの番組制作・放送と同じである。

【0039】次に、販売業者(甲)は、上記複数種類の商品の中から、上記テレビショッピングによって販売数の多かった商品を選び出す(ステップS4)。そして、以下に示す方法で、再び販売を行う。

【0040】まず、販売業者(甲)は、テレビショッピングによって販売数の多かった商品(ここでは商品(イ))に関して、上記実演の映像を再編集する(ステップS5)。例えば、上記2分30秒だった放送時間を4分に拡張編集することが考えられる。拡張部分には、例えば、タレントの商品に対する反応等を多めに挿入する。販売業者(甲)は、当該再編集後の映像をDVD (Digital Versatile Disc) に

記録する(ステップS6)。

【0041】一方、販売業者(甲)は、駅の構内の一角に前記再販予定の商品を販売する店舗を開設する。かかる店舗については、例えば、図2に示すように、店舗中央部にテーブル1を設置して、商品を購入するための申し込み用紙を筆記具と共に置いておく(ステップS7)。

【0042】また、店舗内には、図2に示すように、一対の棚(例えば、11aと11b)を複数(11aと11b、12aと12b、13aと13b、……)集めて格子状に形成した展示棚2とし、当該展示棚2を壁3に設置する(ステップS8)。前記一対の棚は、棚11aの側部に(棚11aの横に並べて)棚11bが形成された構成となっている。

【0043】次に、販売業者(甲)は、一対の棚の一方11aにテレビモニタ111aを設置し、他方11bには、当該テレビモニタ111aで放映する商品111bそのもの(場合によっては、商品サンプル)を展示する。また、テレビモニタ111aには図示しないDVDプレーヤーが接続されており、当該DVDプレーヤーで上記商品111bに関する実演の映像を記録したDVDを再生できるようになっている。この一対の棚(11a、11b)、テレビモニタ111a、商品111b、当該テレビモニタ111aに接続したDVDプレーヤーを一組とし、これを複数組設置する(ステップS9)。これにより、上記商品に関する実演の映像を記録したDVDを上記当該DVDプレーヤーで再生することにより、複数のテレビモニタ(111a、112a、113a、……)に、それぞれ異なった商品(111b、112b、113b、……)に関する実演の映像を放映する(ステップS10)。

【0044】続いて、商品の広告、販売方法について説明する。

【0045】まず、消費者(丙)が、電車の待ち時間等に、当該店舗に入店する(ステップS11)。消費者(丙)は、自分の興味のある商品に関する実演の映像が放映されているテレビモニタに近づき、放映中の映像の音声出力を上げるように、テレビモニタのスイッチを操作する。消費者(丙)は、商品に関する実演の映像を見ながら、隣の棚に置いてある商品を実際に触ってみる(ステップS12)。消費者(丙)は、この商品を気に入れば、テーブル1上に置かれている申し込み用紙に、住所、氏名、電話番号、購入希望商品名(番号)等の必要事項を記入する(ステップS13)。

【0046】また、当該店舗には、数人の従業員が常駐しており、消費者(丙)は、商品の説明や購入等に関して、従業員に質問することも可能である。

【0047】次に、消費者(丙)は、記入した申し込み用紙を従業員に渡す(ステップS14)。そうすると、図3に示すように、消費者(丙)はその場で商品を受け

取るか(ステップS15)、又は、配送センターから消費者(丙)の自宅、会社等に、購入希望の商品が配送される(ステップS16)。商品が配送センターから消費者(丙)に送られる場合には、図3に示すように、販売業者(甲)が製造業者(乙)を介して又は直接に配送センターへ申込データを送ることになる。

【0048】消費者(丙)は、商品の受け取りと引き換えに、当該商品の代金を支払う(ステップS17)。

【0049】尚、商品の販売に関しては、販売業者(甲)が単に宣伝・広告をして製造業者(乙)が消費者(丙)に直接販売するシステムにしてもよいし、又は、販売業者(甲)が製造業者(乙)から一旦商品を購入し、消費者(丙)に販売するシステムにしてもよい。

【0050】以上のように、本実施形態によれば、消費者(丙)が、テレビショッピングで販売していた商品を実際に手で触ることができるため、安心して納得の行く買い物をすることができる。これにより、以前テレビショッピングを見たが、購入を迷っている間に購入期限が切れて購入できなかった者や、実際に商品に触てみなければ購入に踏み切れない者等も購入者として取り込むことが可能となる。よって、当該商品の存在を認知していても購買に結び付かなかった潜在的マーケットを徹底的に発掘できる。

【0051】また、テレビショッピングを見ていなかった者に対しても、商品の置かれている棚の横に当該商品に関する実演の映像が放映されているため、商品の性能、使用方法等が明確に理解でき、安心して商品を購入することができる。特に、本実施形態では、複数種類の商品に関して、実演の映像と当該商品を同時に展示することで、当該店舗の従業員が少なくても、消費者(丙)は商品の使用方法等を理解することができる。これにより、消費者(丙)に提供するサービスのレベルを低下させずに人件費を削減できるというこれまでにない顕著な効果を奏する。

【0052】更に、単に当該店舗を通り掛かった者も購入者として取り込むことが可能となる。特に、本実施形態では、商品に関する実演の映像を常に放映することにより、当該店舗等を通り掛かった者であっても興味を持ちやすく、単に商品を陳列している場合に比べて、当該店舗に入店する可能性が高くなる。即ち、百貨店等では、消費者の入場数と売上が比例関係にあるという実情を考慮して、消費者を自己の店舗内に入店させるため(消費者がわざわざ当該百貨店等に足を運ぶようにするため)、店舗内に有名な料理店を引き入れたり、特価品、特売品の販売、地方物産展等の開催、又は専用のクレジットカードに特典を付けたりして、多額の出費が生じている。しかし、本実施形態によれば、商品に関する実演の映像を常に放映するだけで消費者は興味を持つため、消費者の獲得に要する出費を抑えることができる。特に、販売等を行う商品は、テレビショッピング番組とし

て既にテレビで放送されているため、認知度が格段に上がっており、消費者は興味を持ち易く、当該店舗内に入店する可能性が高い。

【0053】更に、店舗に最低限必要なのは、テレビモニタと（サンプル）商品なので、単位面積当りの販売効率（坪効率）が圧倒的に優位となる。また、テレビショッピングにより、販売実績の高かった売れ筋商品を陳列することにより、さらに効率のよい店舗販売が可能となる。

【0054】また、百貨店等では、健康食品は夏場に売上を伸ばし、宝石類は11月から2月ぐらいに売上を伸ばすといったように、商品は季節によって売上が大きく変動するという実情を考慮して、シーズン毎に店内における商品の大規模な配置替え等を行っている。しかし、本実施形態によれば、サンプル商品の交換と、DVDの差し替えだけで済むため、迅速かつ安価に消費者のニーズに応えた商品販売を行うことができる。

【0055】〔発明の実施形態の変形例〕上記実施形態の各種変形例を以下に示す。尚、変形例は、多岐にわたるため、各項目に分けて説明する。

【0056】1. 店舗の開設場所について

上記実施形態では、販売業者（甲）は、駅の一角に商品の販売をする店舗を開設することとしたが、以下に示すところに開設してもよい。

1. 1. 高速道路のサービスエリアやパーキングエリア等
1. 2. コンビニエンスストア、ファーストフード店、ファミリーレストラン等
1. 3. スーパー等のGMS（General Merchandising Store）、専門店、百貨店、量販店、アウトレットモール、ホームセンター等
1. 4. 映画館、劇場等
1. 5. 遊園地、動・植物園、テーマパーク等
1. 6. 銭湯、スパ、プール等
1. 7. トラック等の移動体の荷室

【0057】上記の場合、例えば、高速道路のサービスエリアであれば車に関する商品を多く販売し、映画館であれば放映された映画のキャラクターグッズを多く販売する等、販売場所に応じて、商品を変更することも可能である。また、トラック等の荷室に店舗を開設すれば、一定期間しか店舗を開設しないような場所（夏季の海岸、冬季のスキー場、お祭りをする場所等）でも、効率のよい販売を行うことができる。

【0058】2. 商品説明の収録、編集について

上記実施形態では、販売業者（甲）は、5分間収録した商品説明の映像を2分30秒から4分に拡張し、当該映像をDVDに記録することとしたが、以下に示すように行ってもよい。

2. 1. テレビショッピング用に収録する映像は、5分以上でも以下でもよい。

2. 2. テレビショッピングで放送する商品に関する実演の映像は、2分30秒以上でも以下でもよい。

2. 3. DVDに記録する映像は、4分以上でも以下でもよく、テレビショッピング用に収録した映像をそのまま記録してもよいし（2. 1）、テレビショッピングで放送する映像をそのまま記録してもよい（2. 2）。

2. 4. 商品に関する実演の映像をDVD以外の記録媒体に記録してもよい。例えば、CD-ROM、ビデオテープが挙げられる。

2. 5. 商品に関する実演の映像をサーバ（コンピュータ）のHDD（Hard Disk Drive）に記録して、ブロードバンド伝送（Broadband Transmission）により、パソコン等に送信してもよい。

【0059】3. 販売店舗のレイアウト

3. 1. 棚の設置場所

上記実施形態では、店舗の壁を格子状の棚に形成し、テレビモニタとその横に当該テレビモニタで放映する商品を陳列することとしたが、以下に示すように行ってもよい。

【0060】3. 1. 1. 格子状の棚を、店舗の壁内ではなく、壁外に形成してもよい。例えば、図5に示すように、木製板により形成した枠30の一部を切りぬいて複数の開口部（31a、31b、…）を形成し、これらの開口部に横方向に一組のテレビとディスプレイする商品（32aと33a、32bと33b、32cと33c、32dと33d）を並べてもよい。また、この場合のテレビは、モニタの下部にスピーカーが配置されているものである。図5では、スピーカーが見えないように、複数の開口部を形成したマスキング部材（34a、34b、34c、34d）でマスキングしている。また、各商品の下には、商品の特徴を説明したPOPサイン（35a、35b、35c、35d）を表示している。更に、枠30の前側には、梱包した商品や手で実際に触ることができる商品を置くことができるワゴン36を設置している。

【0061】図6は、図5に示す枠30を取り除いたときの状態を示した図である。このように、一組のテレビと商品を展示するラック（32aと36a、32bと36b、32cと36c、32dと36d）を2段（1段又は3段以上でも可）キャビネット36a、36bに設置する。また、最下部には、ラック38a、38bを設置し、ラック38aの上にDVD再生プレーヤー（38a、38b）を設置し、ラック38bの上にDVD再生プレーヤー（38c、38d）を設置する。尚、DVD再生プレーヤー（38a、38b、38c、38d）は、テレビ（32a、32b、32c、32d）にそれぞれ商品に関する映像を映すように電氣的に接続されている。また、この場合、DVD再生プレーヤーの前面図はキャビネット36a、36bの後側を向いている。も

ちろん、DVD再生プレーヤー（38a、38b）を使用せずに、ビデオデッキを使用してもよい。

【0062】図7は、上記図6に示したキャビネット36aの側面図である。このように、枠の裏側の最下部には、開口部40aを形成し、テレビ（32a、32c）をキャビネット37aの前方位置に設置すると共に、キャビネット37aの後方位置（図7の右側）41aに梱包した商品を置くために十分な空間を確保している。これにより、梱包した商品をたくさん収納できるだけでなく、テレビのようにブラウン管のモニタ部分の重量が重いようなものでも、キャビネット37aがテレビ32a側（図7の左側）に倒れることを防止することができる。また、ラック38aをキャビネット37aの後方位置に設置して、DVDの差し替え容易にしている。

【0063】図8は、上記枠30の背面を示した背面図である。このように、枠30の後部には、観音扉42a、42bが設けられている。尚、図9に示すように、例えば、3組のキャビネット（37a、37b、37c）を設置する場合には、その一つのキャビネット37aの最下部にラック（38a、38b、38c）及びDVDプレーヤー（39a、39b、39c、39d、39e、39f）を設置してもよい。

【0064】また、図6に示すキャビネット36aの変形例として、図10に示したものであってもよい。即ち、スピーカー（43a1、43a2；43b1、43b2；43c1、43c2；43d1、43d2）がモニタの側部に設けられたテレビ（44a、44b、44c、44d）をキャビネット（45a、45b）に設置する。但し、この場合には、スピーカー43a1がモニタの側部に設けられているため、キャビネット45a等の横幅が広がる。

【0065】更に、図10に示す変形例として、図11にしたものであってもよい。即ち、テレビ（44a、44b、44c、44d）をキャビネット（37a、37b）の最上部に横一列に並べて設置し、第2段部にラック（36a、36b、36c、36d）を横一列に並べて設置してもよい。

【0066】3. 1. 2. 格子状の棚を、店舗の壁に関係なく、店舗の中央等に設置してもよい。

3. 1. 3. 棚を格子状にすることなく、はちの巣の断面形状等、どのような形にしてもよい。

3. 1. 4. 棚を位置商品につき1つのボックス（例えば、テレホンボックスのようなもの）に設置してもよい。

【0067】3. 1. 5. 図12に示すように、壁50に凹部51を形成して、キャビネット52を設置してもよい。この場合、更に、キャビネット52の中央部に液晶テレビ（53a、53b）を設置し、その両側の奥に梱包した商品54等を置き、その前に商品（55a、55b；56a、56b）を置く。尚、商品55aと商品

55bは、異なるものであるが、液晶テレビ53aで映し出される一実演でともに紹介されるものである。

【0068】また、図13は、図12に示したキャビネット52の側面図である。このように、液晶テレビ53aをキャビネット52の後側（図13の右側）に設置した金網56に取り付けている。一方、液晶テレビ53bはキャビネット52の前側（図13の左側）に足部57を出して設置している。尚、この場合、DVDプレーヤーの前面は、キャビネット52の前側に向いている。

【0069】3. 2. テレビモニタ、商品の配置場所
上記実施形態では、テレビモニタの側部（横）に当該テレビモニタで放映する商品を陳列することとしたが、以下に示すように行ってもよい。

【0070】3. 2. 1. テレビモニタに番号を付して、これに対応する商品に同じ番号を付して、別の場所に置いてもよい。商品が布団やフィットネスマシンのように、大きな物の場合には、有効な方法である。

3. 2. 2. テレビモニタに番号を付して、これに対応する商品が置かれている棚に同じ番号を付してもよい。

3. 2. 3. 上記実施の形態では、テレビモニタを縦に4つ並べているが、それ以上でも以下でもよい。

3. 2. 4. 上記実施の形態では、縦一列の棚全てにテレビモニタを設置しているが、一部の棚にのみ設置してもよい。例えば、4段の棚のうち、上部2段にテレビモニタを設置し、下部2段に商品の在庫を収納してもよい。

【0071】3. 2. 5. 図4に示すように、テレビモニタが液晶テレビ21により構成されており、当該液晶テレビ21が取り付けられた板を扉22としてひんじにより開閉可能に構成し、当該扉の奥に商品の在庫品23を置いてもよい。尚、図4において、符号24は、DVD再生機である。

【0072】3. 2. 6. テレビモニタと一緒に又はテレビモニタに代えて、HMD〔Head Mounted Display（FMD：Face Mounted Displayともいう。）〕を備えてもよい。

3. 2. 7. 図4に示すように、商品が宝石25などの貴金属類の場合には、当該商品を置く棚に盗難防止用のガラス26を取り付け、その代わりに、自動的に回転する回転テーブル27を設置し、当該回転テーブル27の上に宝石25を置くようにしてもよい。また更に、当該宝石を置く棚に照明機器28を設置して、宝石の見栄えが良くなるようにしてもよい。

3. 2. 8. 商品が包丁やスライサーのような刃物類の場合には、当該刃物類に盗難防止用のロープ、鎖等を取り付けてもよい。また更に、無理やりロープ、鎖等を取ろうとすると、警報が鳴る等のセキュリティシステムを設けてもよい。

【0073】3. 3. その他

3. 3. 1. 店舗の外にも複数のモニタを設置して、店

舗内で放映している映像と同じ又は異なった映像を表示してもよい。これにより、モニタで放映される商品がショーウィンドーに展示される商品と同じ働きをする。

3. 3. 2. テレビモニタに放映されている商品に関する実演と同じことを消費者が自ら体験できるコーナーを設置してもよい。

【0074】3. 3. 3. テレビモニタを図2に示すように多く設置せずに数個を設置し、当該数個のテレビモニタに時系列に複数の商品に関する実演の映像を放映してもよい。例えば、図14(a)に示すように、テレビモニタ12aで右側の商品112bに係る映像を映し、次に図14(b)に示すように、テレビモニタ12aで左側の商品111bに係る映像を映し、これを交互に行う。

【0075】また、この場合、商品を展示する棚は可動式とし、上記放映される映像に合わせて展示される商品が自動的に入れ換えられるようにしてもよい。また、従業員が時系列に変化する映像に合わせて、手動で商品を入れ換えるようにしてもよい。更に、テレビモニタを一つだけ設置して、上記と同様に時系列に映像を放映すると共に商品も入れ換えて、商品の展示してもよい。このシステムは、店舗面積を多く確保できない場合に特に有効である。

【0076】3. 3. 4. 上記ステップS4では、テレビショッピングによって販売数の多かった商品を選び出すこととしたが、これに限らず、販売数に関係なく、商品を選び出してもよい。商品の種類によっては、テレビショッピングよりも店舗販売の方が売れる物がある等を考慮したものである。

【0077】4. 音声について

上記実施の形態では、消費者(丙)が自分の興味のある商品の商品説明が放映されているモニタに近づき、放映中の映像の音声出力を上げるようにしたが、以下に示すように行っても良い。

【0078】4. 1. 各テレビモニタにヘッドホン又はイヤホンを接続しておいてもよい。

4. 2. テレビモニタで放映されている実演の音声を聞きたい者にのみ、ヘッドホン又はイヤホンを貸し出し、一方、借りた者は、自分の興味のある実演が放映されているテレビモニタのところに行き、自らジャックに接続して、音声を聞くようにしてもよい。

【0079】4. 3. テレビモニタで放映されている実演の音声を聞きたい者にのみ、ラジオ受信機及びヘッドホン若しくはイヤホンを貸し出し、一方、借りた者は、ヘッドホン又はイヤホンをして、自分の興味のある実演が放映されているテレビモニタ付近に行くと、その場所にのみの送信されている電波(AM波、FM波等)を受信して、当該実演の音声を聞くようにしてもよい。この場合、複数のテレビモニタを上記のように縦1列に並べると、電波が混信する場合には、テレビモニタを縦1列

の棚のうちの一箇所に置き、同列のその他の棚には商品サンプルや商品の在庫を置いてよい。

【0080】4. 4. テレビモニタの下に、フットスイッチの内蔵されたマットを敷き、消費者(丙)が当該マットの上に乗ると、前記テレビモニタから音声出力される(又は、既に出力されている音声が大きくなる)ようにしてもよい。

4. 5. 音波を収束し、指向性の鋭い音波を出力するようにして、テレビモニタに近づいた者のみが、実演の音声を聞くことができるように構成してもよい。

4. 6. 縦一列に設置された複数のテレビモニタのうち、一つのみで映像を表示し、これを複数列に渡って行うことによって、モニタに表示される映像を物理的に離して、各テレビモニタから出力される音声を識別できるようにしてもよい。

【0081】5. 申し込み方法

上記実施の形態では、店舗内に設置されたテーブル1上に置かれている申し込み用紙に必要事項を記入することとしたが、以下に示すような方法で申し込んでもよい。

5. 1. 店舗内にパソコンを設置して、消費者(丙)が自ら又は従業員が、パソコンにより(場合によっては、インターネットを使って)商品の申し込みを行ってもよい。

5. 2. 消費者(丙)が店舗外の機器(例えば、自宅のパソコン、家庭用ゲーム機、デジタル(又はデータ)放送対応テレビ、カーナビゲーション等)により、インターネットを介して商品の申し込みを行ってもよい。

5. 3. 消費者(丙)が自己の携帯端末機(例えば、携帯電話、PHS等)により、インターネット等を介して商品の申し込みを行ってもよい。

【0082】5. 4. 店舗内のテレビモニタに映し出される商品に関する実演の映像の中に、商品申込み先の電話番号、URL(Uniform Resource Locators)等を表示して、消費者(丙)が後ほど電話注文、インターネット(Web)注文をするようにしてもよい。

5. 5. 店舗内に商品名が記載されたカードを置いておき、消費者(丙)が所望のカードを取って会計場所(レジスタ)に持って行って、商品を購入することができるようにしてもよい。

5. 6. 店舗内に梱包した商品を並べておき、消費者(丙)が所望の商品を取って会計場所(レジスタ)に持って行って、商品を購入することができるようにしてもよい。

【0083】6. 決済方法

上記実施の形態では、商品の受け取りと引き換えに、商品の代金を支払うこととしているが、もちろん銀行振込、郵便振替を行ってよく、以下に示すような決済方法でもよい。

6. 1. 店舗内にクレジットカードシステム、デビット

カードシステム、プリペイドカード（ウェーブマネー等）システム等を設置して、決済を行ってもよい。

6. 2. 上記クレジットカード等が悪用された場合には、一定額を保障するシステムを構築してもよい。

6. 3. 特別会員制度を採用し、特別会員には、一定額の割引を行うようにしてもよい。

【0084】

【発明の効果】以上説明したように、請求項 1 並びにこの従属項に記載の発明によれば、複数種類の商品に関する実演の映像を個々に表示すると共に、前記表示される個々の商品又は当該商品のサンプルを展示するため、消費者は、複数種類の商品に関して、商品の性能、使用方法等が明確に理解でき、安心して商品を購入することができる。特に、本発明は、実演の映像と商品の展示が、複数種類の商品に関するものであるため、当該店舗の従業員が少なくても、消費者は商品の使用方法等を理解することができ、消費者に提供するサービスのレベルを低下させずに人件費を削減できるというこれまでにない顕著な効果を奏する。

【0085】また、請求項 2 並びにこれらの従属項に記載の発明によれば、実演の映像に対応させて展示するため、商品の使用方法等の理解をより簡単にできるという効果を奏する。

【0086】また、請求項 14 に記載の発明は、駅の構内において、テレビショッピングで使った映像を複数のモニタで再び放映すると共に、当該放映する商品を前記モニタの横に並べて展示することによって、当該商品を販売又は賃貸するため、上記効果に加えて、更に、百貨店等のように、わざわざ消費者の入店を促すために要する出費を抑えることができるという効果を奏する。一方、GMS 内に商品の販売又は賃貸システムを設置する場合には、消費者の GMS での買い物に便乗してテレビショッピングで使った映像を見させることができるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の実施形態の一連の流れを示すフローチャート。

【図 2】本発明の実施形態により開設された店舗内を示す概略図。

【図 3】本発明の実施形態により商品購入等の申し込みから商品の引渡しまでを示した概念図。

【図 4】本発明の実施形態により開設された店舗内の一例を示す概略図。

【図 5】本発明の商品の販売又は賃貸システムの変形例

を示す図。

【図 6】図 5 に示す商品の販売又は賃貸システムの枠 30 を取り除いたときの状態を示した図。

【図 7】図 6 に示すキャビネット 36 a の側面図。

【図 8】図 5 に示す商品の販売又は賃貸システムの枠 30 の背面図。

【図 9】図 5 に示す商品の販売又は賃貸システムの枠 30 の変形例の背面図。

【図 10】図 6 に示すキャビネット 36 a 等上の配置の変形例を示した図。

【図 11】図 10 に示すキャビネット 45 a 等上の配置の変形例を示した図。

【図 12】本発明の商品の販売又は賃貸システムの変形例を示す図。

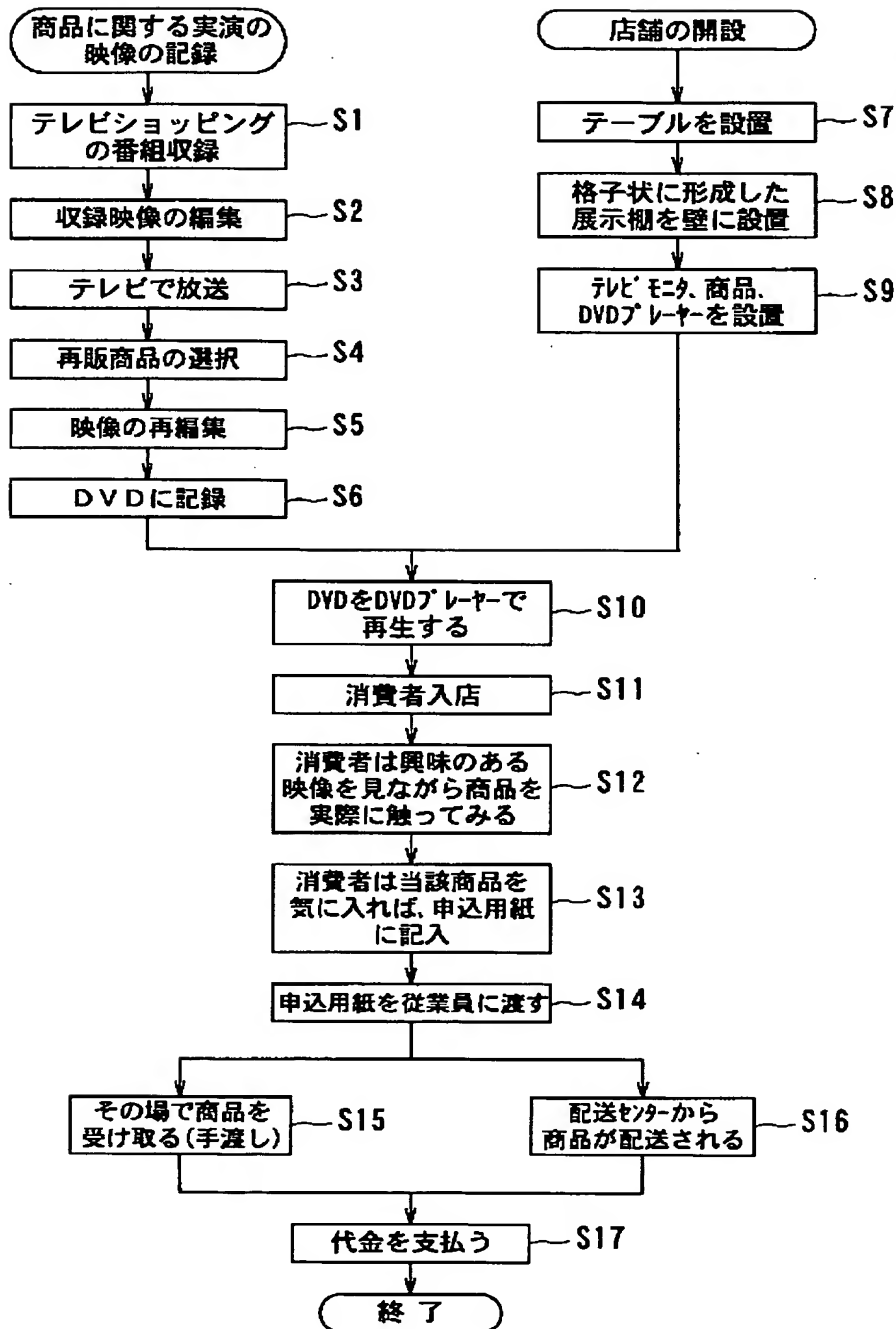
【図 13】図 12 に示す商品の販売又は賃貸システムの側面図。

【図 14】本発明の販売又は賃貸システムの変形例を示す図。

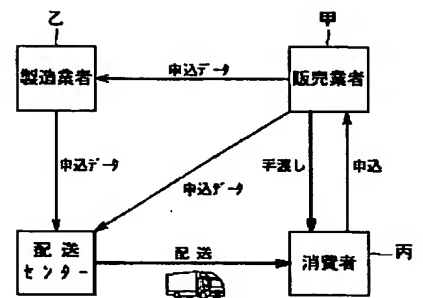
【符号の説明】

- 1 テーブル
- 2 椅子
- 3 展示棚
- 4 壁
- 11 a (テレビモニタ用) 棚
- 11 b (商品用) 棚
- 12 a (テレビモニタ用) 棚
- 12 b (商品用) 棚
- 13 a (テレビモニタ用) 棚
- 13 b (商品用) 棚
- 21 液晶テレビ
- 22 扉
- 23 在庫品
- 24 DVD 再生機
- 25 宝石
- 26 ガラス
- 27 回転テーブル
- 28 照明機器
- 111 a (棚 11 a に設置した) テレビモニタ
- 111 b (棚 11 b に展示した) 商品
- 112 a (棚 12 a に設置した) テレビモニタ
- 112 b (棚 12 b に展示した) 商品
- 113 a (棚 13 a に設置した) テレビモニタ
- 113 b (棚 13 b に展示した) 商品

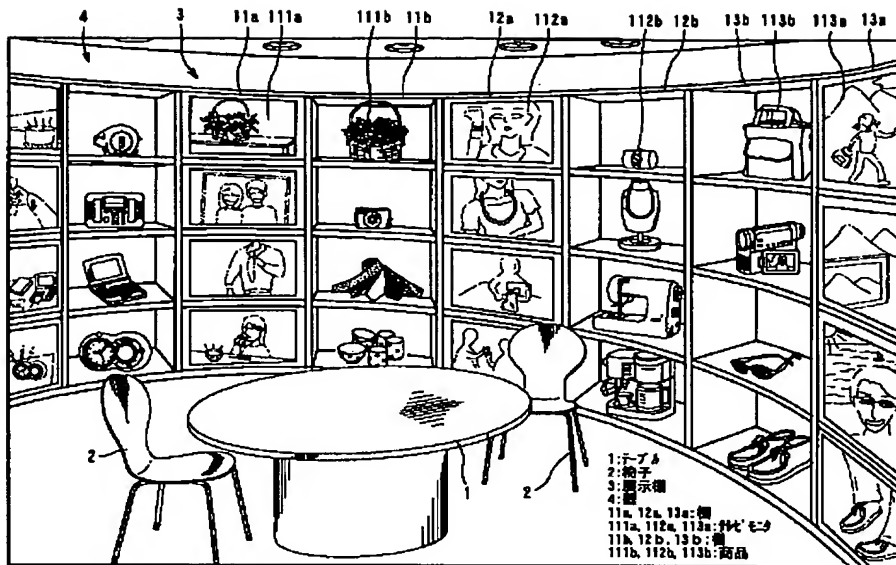
【図1】



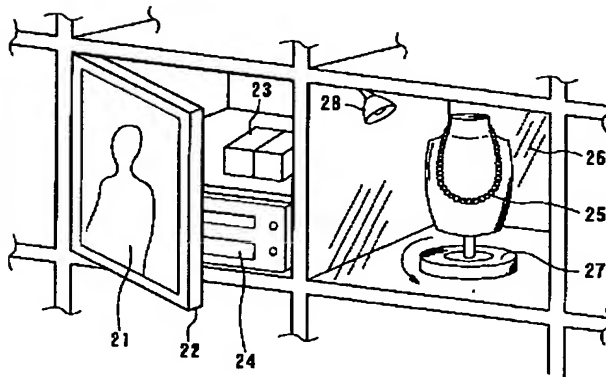
【図3】



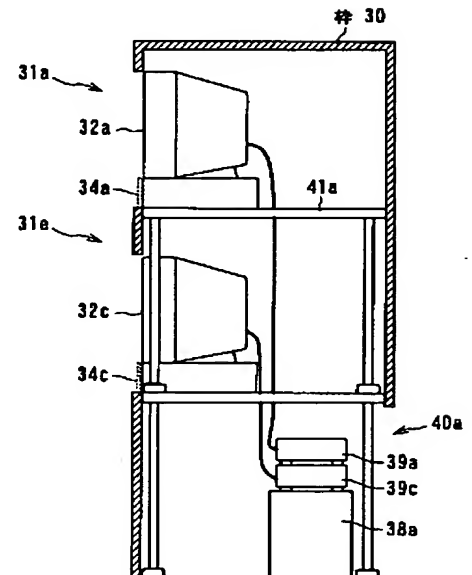
【図2】



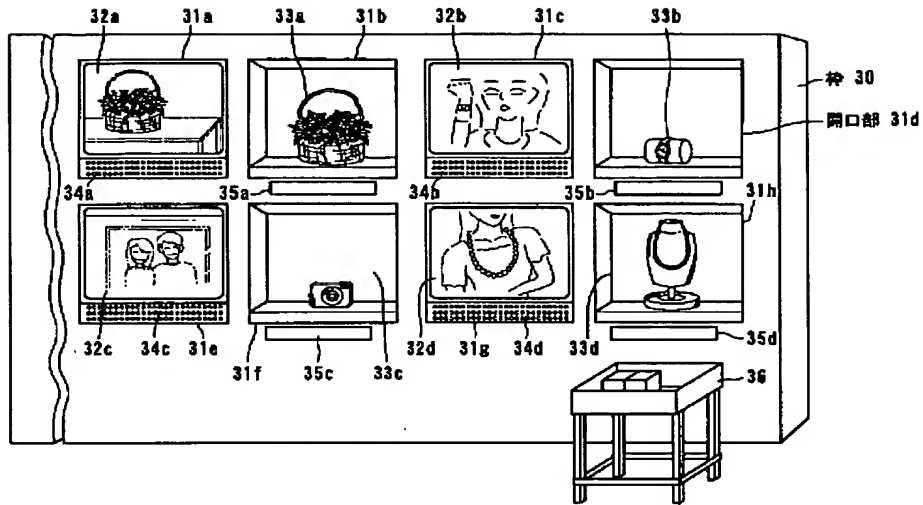
【図4】



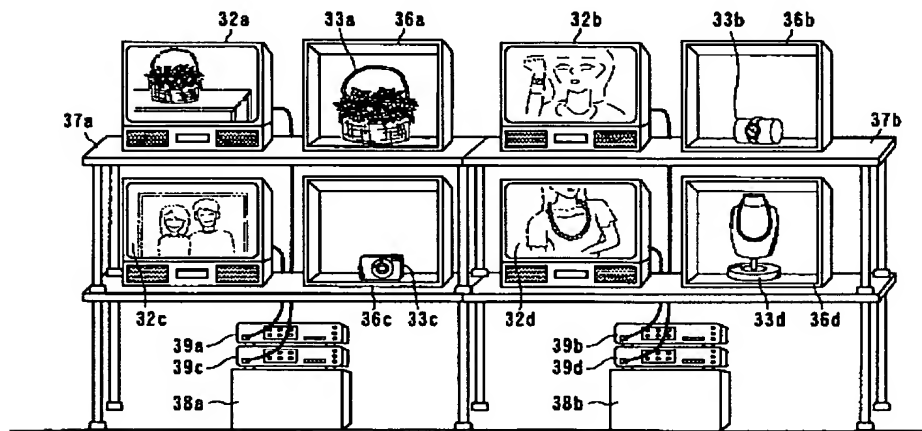
【図7】



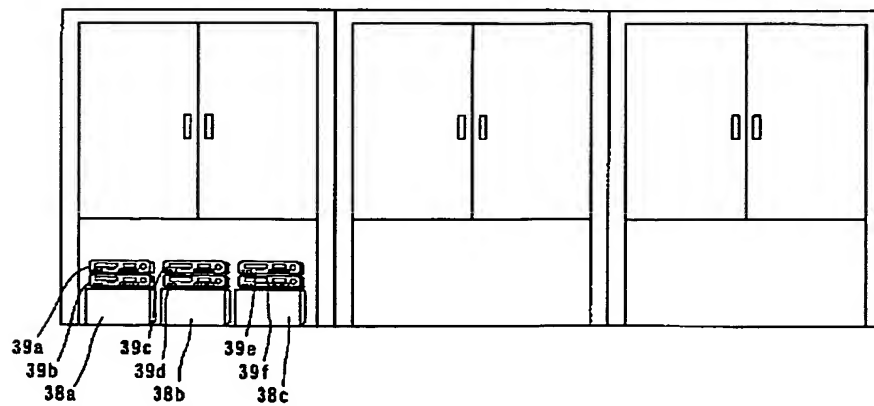
【図5】



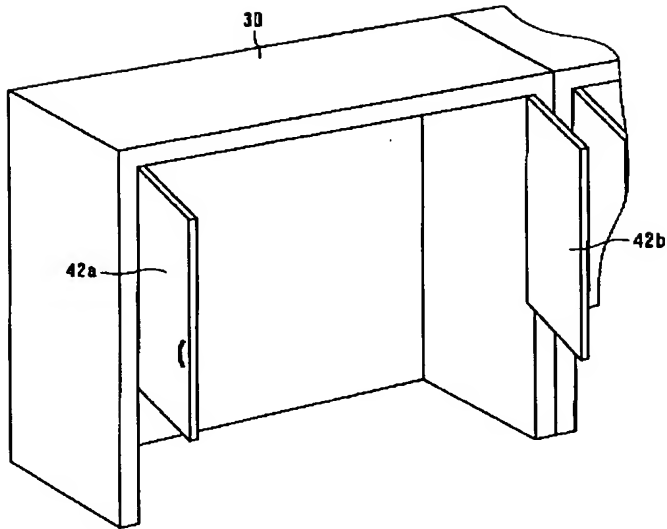
【図6】



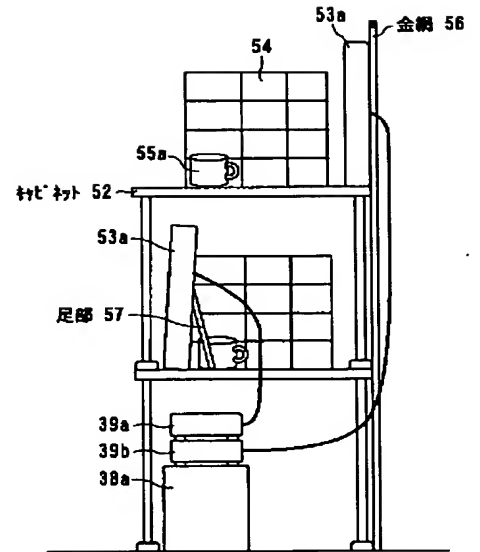
【図9】



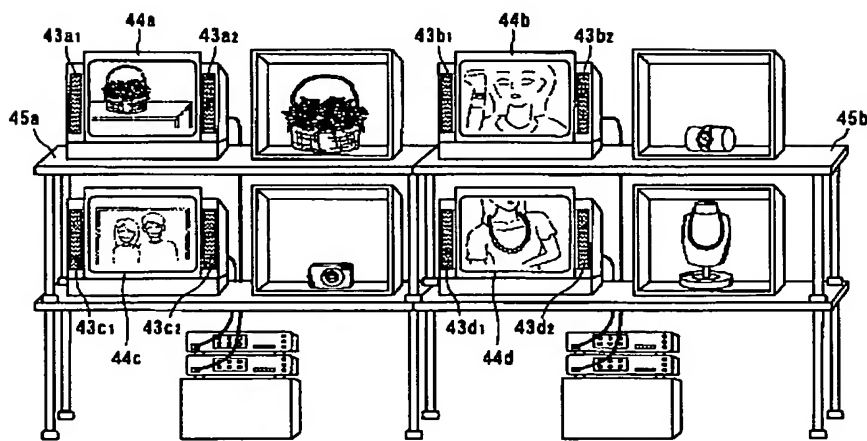
【図 8】



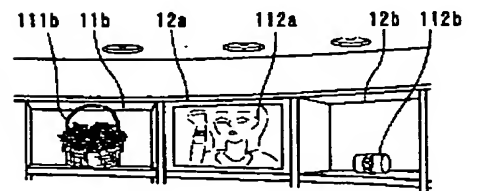
【図 13】



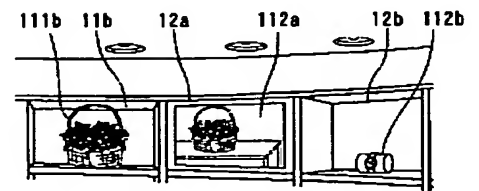
【図 10】



【図 14】

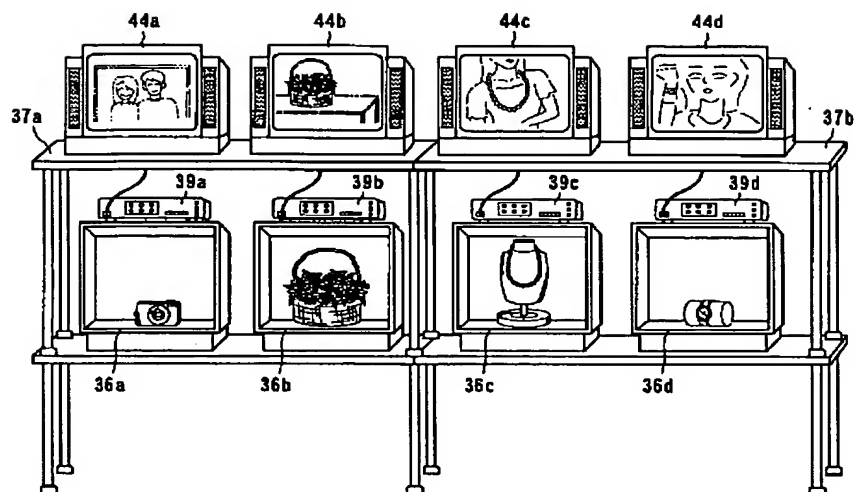


(a)

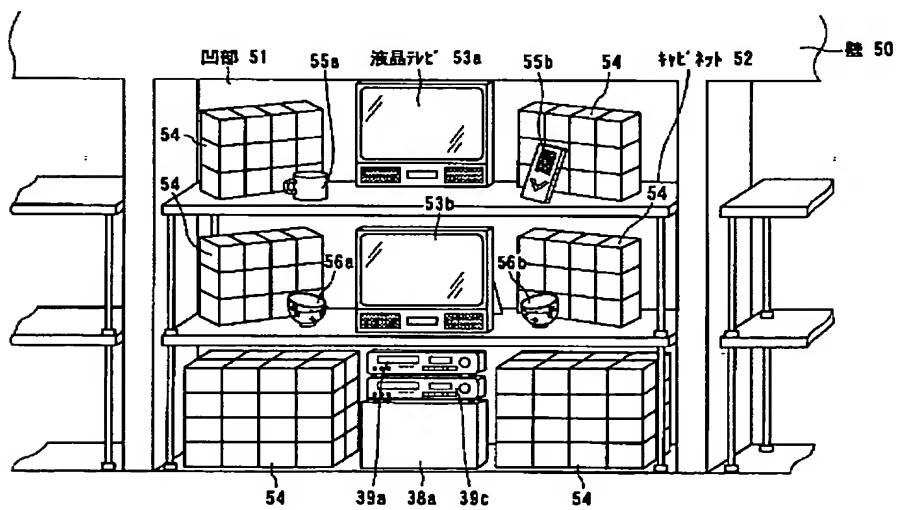


(b)

【図11】



【図12】



Cited document 2: Japanese Utility Model Application No. H01-079394
(Japanese Utility Model Application Publication No. 03-018127) Microfilm

Claims

1. A sewing kit combining a textile or a cut textile, back fabric, an interliner, a thread (machine-sawing thread, lock thread, button sewing thread etc.), a button, a zipper, a buckle, an inside belt, a rubber material, other accessories, a pattern paper, and sewing manuals.

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.